

レファレンス コーナー アジア研図書館サテ ライト(赤坂)オー プン

二階宏之

●はじめに

アジア経済研究所図書館(以下アジア研図書館)は、開発途上地域の経済、政治、社会等を中心とする諸分野の学術的文献、基礎資料、及び最新の新聞・雑誌を所蔵する専門図書館で、約五六万冊の資料を所蔵している。二〇〇五年一月のジェトロ・ビジネスライブラリー(以下ビジネスライブラリー)のリニューアルオープンに伴い、館内にアジア研図書館サテライト(以下サテライト)が新設された。現在サテライトにおいて

は、アジア研図書館の所蔵資料の取寄せ・閲覧、テレビ電話を利用したアジア研図書館職員とのレファレンスを中心にサービスを提供している。

●アジア研蔵書資料の取寄せ・閲覧サービス

アジア研図書館の所蔵資料をサテライトで閲覧できるサービスで、最新の統計、雑誌を除きほとんどの資料が取寄せ可能である。専門図書館協議会や国立情報学研究所の相互貸借制度では不可能であった雑誌や統計資料も取寄せ可能となっている。取寄せ冊数は一回につき合計一〇冊以内で、図書、統計は連続して三日以内、雑誌・製本雑誌は一日のみの閲覧となる。取寄せの申し込みはアジア研図書館へメールかFAXで行う。翌々日にはビジネスライブラリーでの閲覧が可能という仕組みである。なお、館外貸出しは行っていない。

(申込み先)

アジア経済研究所図書館資料サービス課
メール: ID@ide.go.jp
FAX: 043-299-9734

詳細は次のアドレスを参照

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Library/info/yokakuhmi>

●テレビ電話を利用したレファレンスサービス

赤坂のサテライトと幕張のアジ研図書館をテレビ電話で接続し、アジ

研図書館職員と資料相談ができる。テレビ電話を利用することで、問い合わせ資料を画面で確認できることのほかに、地域の専門家であるアジア研図書館員と顔を見ながら相談することで、きめ細かいサービスを受けられる。特に書誌情報以外の目次や内容まで画面で確認できるので、自分が目的とする資料かどうか判別しやすくなる。さらに、希望すればその資料をサテライトに取寄せて閲覧することができる。

●展示会の開催

アジア研図書館は、約四〇年にわたる開発途上国の政治・経済・社会分野の資料・情報の収集および提供を行ってきた。長年にわたって蓄積された蔵書のなかには、現地語資料や世界的にも価値の高い資料が含まれ、重要なコレクションの一部をなしている。展示会では、このような普段目に触れることが少ない貴重な資料を中心に紹介していく。まず第一回は中華人民共和国建国五〇周年の記念出版物(二冊)と『中国地方志叢書』の『上海市志系列叢刊』(四八冊)を紹介する。第二回以降はアジアの貿易史や、旧植民地資料などを紹介していく予定である。(第一回は五月に開催。第二回は八月に開催予定)

●ビジネスライブラリーの蔵書

貿易・投資の専門図書館で、国際機関や諸外国の経済・貿易に関する

資料を中心に収集している。主な蔵書内容は貿易統計をはじめとする各種統計、企業録、関税率表である。統計資料は開発途上国以外にも日本や欧米の統計も豊富である。データベースコーナーも充実しており、各国の貿易統計や企業録をはじめとする多種類のオンラインデータベースやCD-ROMが利用可能である。

●おわりに

一月のオープンから六カ月が経過し、サテライトの利用者数は順調に増加している。リピーターの数も着実に増えていることも事実であるが、まだサテライトの存在を知らない利用者が多い。今後宣伝活動を積極的に行い知名度を高めていくことで、いっそうの利用者増加につながれば幸いである。

(にかい) ひろゆき/貿易投資相談センタービジネスライブラリー

